

## 1 学年 春休み中の学習について

1年生の皆さん、学習は順調に進んでいるでしょうか。この少し長い春休みを利用して、1年間の復習や、2年生に向けての準備をしていきましょう。

ここでは、この休み中にどのような学習をしたらよいかを紹介していきます。

教 科	
国語	<p>○<b>1日1つ。短い文章を読む。</b></p> <p>朝日新聞の「天声人語」や読売新聞の「編集後記」などが良いと思います。その際に、すべきことは次の3つです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①文章を読む。</li><li>②分からない語句に印をつけ、辞書で意味調べをする。</li><li>③記事について自分で思ったことを文章にまとめておく。(200字~400字程度)</li></ul> <p>毎日継続して、自分だけの“意見文ノート”を作っていくと、楽しく学習できると思います！！</p> <p>新しい文章に触れた時に、どうしても頭の中でストップがかかってしまう要因として、漢字が読めない、語句の意味が分からない・・・といったことが挙げられます。沢山の(自分にとっては少し難しいと感じる)文章に触れていくことで、自然と幅広い語彙力が身に付き、新しい文章への挑戦に戸惑いがなくなっていくはずです。是非頑張ってみてください！！</p>
数学	<p>一度自分の数学のファイルを読み返してみましよう。空欄になっている問題・間違っているけれどそのままになっている問題はありませんか？2年生の予習をすることも大切なことですが分からないままにして進んでしまうと必ずどこかでつまづいてしまいます。教科書やノートを参考にしてもう一度解き直してみましよう。</p> <p>テスト直しノートを見返して自分が苦手としている単元を復習しても良いです。</p>
理科	<p><b>2年生の分野にチャレンジ！！</b></p> <p>2年生になると化学分野で、元素記号というものをやります。今のうちから覚えておくと、2年生の学習がとても楽になるので、暗記しましょう。</p> <p>例) 水素だったらH、酸素だったらO(オー)とアルファベットで省略して表記します。</p>

	<p>これを覚えましょう。目標は次の10個です。</p> <p>①水素 : H            ②ヘリウム : He        ③リチウム : Li  ④ベリリウム : Be   ⑤ホウ素 : B            ⑥炭素 : C  ⑦ちっ素 : N            ⑧酸素 : O                ⑨フッ素 : F  ⑩ネオン : Ne            ※順番も大事なので①～⑩を順番で覚えよう。</p> <p>ですが・・・実は元素記号は100個以上あるので、時間がある人は全部覚えて元素記号マスターに！！インターネットがあれば「周期表」で検索すれば出てきます。</p>
<p>社会</p>	<p>○<b>2年生への準備をしよう!</b></p> <p>2年生1学期の地理の授業では、1年生で学習した知識が必要になります。この休みを上手く活用して、新年度の授業に備えよう!</p> <p>〈復習してほしい内容〉</p> <p>①<b>緯度・経度</b> (教科書 p10、ワーク本誌 p6. 12<sup>1</sup>)  ⇨ 2年生で学習する「時差」の計算に必要な知識です。</p> <p>②<b>世界各地の気候と雨温図</b> (教科書 p24～37、ワーク本誌 16～23)  ⇨ 2年生では日本の気候を学習します。まず、世界の気候を振り返っておこう！<u>雨温図の読み取りが不安な人は、必ず復習しておいてください。</u></p> <p>③<b>都道府県名・都道府県庁所在地名</b>  ⇨ もしまだ不安な人がいたら、この休み中に完璧にしておこう!</p>
<p>英語</p>	<p>映画を英語で見替るこゝ。特に<b>日本語で見たことある映画!</b>がおすすめです。本で読んだなどでもいいです。要するに内容を知っている状態で見ることがおすすめです。<u>見るときは英語の放送で英語の字幕をつけて見替てください。</u>学習した内容が使われていると、「なるほどこういうときに使うのか!」となると思ひます。</p> <p>英語の勉強が嫌いな人はだいたい「将来外国になんて行かないから」や、「英語を使う仕事には絶対に就かない」と言替る勉強する気がない人が多いです。そうではなく、「わかるようになる、話せるようになるともっと楽しいことがある」から英語を勉強してほしいなと思ひます。時間のあるこの機会にぜひ。</p>

